

福生三中だより

令和6年11月22日発行 No.7

学校教育目標

- 1 よく聞き、よく見、自分の考えをもつ生徒
- 2 ものごとをやり抜く強い意志をもつ生徒
- 3 責任を果たし、みんなのために働く生徒
- 4 美しいものを求め、豊かな心をもつ生徒

校訓 礼節

第40回音楽会

スローガン「天歌夢奏 ～ 天まで届け 僕らの本気 ～」

校長 増木 一 仁

10月24日に市民会館大ホールをお借りして第40回音楽会を開催しました。当日は多くの方々に足をお運びいただき誠にありがとうございました。満席のステージで、生徒もいつも以上に頑張ることができたのではないかと思います。

スローガンは体育祭の「天下無双（てんかむそう）」に続き、音楽会も「天歌夢奏（てんかむそう）」でした。このスローガンのように、どのクラスも本気の気持ちのこもった合唱を見せてくれました。

はじめは1年生、はじめての音楽会ということで練習から手探りの部分も多かったと思いますが、本番では一人一人が一生懸命歌い、多くの生徒が「やり切った」という表情でステージから自分の席に戻っていました。

次は2年生、1年生の席の後ろでの学年全員での学年合唱が始まると、1年生がざわつき、思わず振り返ってしまうほどの合唱でした。自分たちの出番が終わり、やり切った余韻に浸っている中、はっとするほど自分たちとは一味違う合唱を感じたのだと思います。

そして、最後の3年生、練習から最上級生らしい取り組み姿勢で、本番は学年合唱から2年生をさらに上回る合唱を披露してくれ、各クラスの合唱も、1、2組共に甲乙つけがたい気持ちのこもった、まとまりのある合唱を魅せてくれました。今年度の三中の顔としての3年生の力を見せてくれました。これは一朝一夕に見につくものではありません。これまで1、2年生の時から積み重ねてきた成果です。3年生はこの音楽会で大きな行事は終わりになり、これから進路決定の本格的な動きの段階に入りますが、自信をもって臨んでほしいと思います。

開会式のあいさつで、聴きに來てくださった人の心を動かすのは、一人一人の心を込めた本気の姿勢だと話をしました。歌の上手さももちろんのこと、それ以上に大切なのが一生懸命取り組む姿勢だと伝えました。一生懸命、本気で取り組むことは周り人の心を動かすと同時に、取り組んだ本人にとっても大きな経験、成長にもつながります。今後も、一人一人が一生懸命取り組む姿勢を大切にしていくとともに、一生懸命取り組める環境づくりも大切にしていきたいと思います。

第40回音楽会 金賞おめでとう! イメージ画 優秀賞おめでとう!

3年2組
2年1組
1年1組



3年2組 山名 美樹さん
2年3組 中城 こころさん
1年2組 田中 芳奈さん



善行表彰

福生市青少年問題協議会善行少年表彰 3年2組 川端 咲姫さん

意見発表

第31回福生市青少年の意見発表会

2年1組 森本 琉々華さん 1年3組 村野 翠音さん

司会 2年3組 村野 心夢さん

おめでとう!

生徒会本部役員

10月15日(火)の生徒会朝礼で下記生徒会役員が、校長先生から委嘱状を受け取りました。

会長 2年1組 桐野 暖雪さん

副会長 2年1組 森園 琴音さん 1年3組 村野 翠音さん

書記 2年3組 横田 優紀さん 1年1組 長田 侑和さん

1年2組 坂本 和奏さん

スポーツの秋、毎年本校で実施している体力向上アルティメットが11月6日(水)7日(木)に行われました。今年もたくさんの生徒が参加し、楽しみながら基礎体力作りができました。



七五三挨拶運動 11月6日(水)に今年、2回目となる七小・五小・三中・地域のボランティア・CS委員と連携し、伝統の挨拶運動を行いました。多くの地域の方が参加していただきました。

